

療護施設の学会発表テーマ

療護施設が、日本脳神経外科学会等において発表(地元大学等と連携したものを含む。)したテーマは次のとおり。

【令和2年度】

- ・重症頭部外傷慢性期患者に対する 18F-FDG-PET を用いたリハビリテーションプログラムの策定
- ・重症頭部外傷慢性期患者の続発性水頭症治療におけるシャント圧調整の有効性
- ・頭部外傷後臭覚障害に対する静脈性臭覚検査の有効性
- ・重症頭部外傷慢性期患者の続発性水頭症治療におけるシャント圧調整と評価の重要性
- ・PET看護業務における水晶体被ばく線量の評価
- ・核医学診療看護師のネットワーク作りに関する活動報告
- ・NICD 実践が遷延性意識障害患者の自発的動きと表情を引き出した一事例
- ・歩行障害に関連する脳画像形態
- ・脳卒中後の pusher behavior の回復に関連する因子の特定
- ・拡散テンソル画像を用いた急性期脳卒中片麻痺者における皮質網様体路の損傷度と歩行予後との関連
- ・脳卒中急性期から適切な長下肢装具作製を進めるための装具カンファレンスの導入後の変化
- ・注意障害・半側空間無視の画像評価
- ・軽度外傷性脳損傷後に出現する高次脳機能障害の発生機序-二相性セロトニン分泌異常仮説-
- ・多職種による複合的な介入によって ROM 制限が改善した遷延性意識障害患者の一症例-超音波検査による評価を含めて-
- ・感覚刺激により覚醒が向上し、嚥下機能の向上を認めた症例
- ・CO 中毒間歇型の治療経験
- ・多発性梗塞により多様な臨床症状を呈した症例に対する理学療法の経験 -脳内ネットワークに着目した病態解釈を通じて-
- ・音楽を用いた脳賦活課題について機能的近赤外線分光法による検討
- ・脳腫瘍に対する 5ALA の有用性と今後の展望・レビュー
- ・Gliomatosis cerebri の MRS 所見について
- ・症候性てんかんを発症した glioma の脳磁図を用いた電流源推定
- ・Glioma 画像診断における methionine PET と MRS の照合的検討
- ・重症頭部外傷後遷延性意識障害例における自発脳磁図の帯域別観察
- ・脳腫瘍臨床における PET 解析
- ・A case of primary lung carcinoma solitarily metastasizing to the third ventricle
- ・重症外傷性脳損傷後遺症患者の廃用性骨粗鬆症の治療
- ・家族アンケートによるリョウカゴフクガラム実施の評価
- ・バリデーション療法を高次脳機能障害による記憶障害のある患者との関わりに活用した看護師の気持ちの変化
- ・遷延性意識障害患者に対する姿勢改善へのアプローチ
- ・嚥下造影検査による遷延性意識障害患者の嚥下動態解析-経口摂取可否に影響する摂食嚥下機能の検

討-

- ・ "Recovery processes in patients with prolonged consciousness disturbance after severe traumatic brain injury: a case series"
- ・ RECOVERY OF COGNITIVE AND BEHAVIOURAL FUNCTION DURING LONG-TERM INPATIENT REHABILITATION IN PATIENTS WITH MODERATE-TO-SEVERE TRAUMATIC BRAIN INJURY: EVALUATION OF A RETROSPECTIVE CASE SERIES
- ・ Quantitative Evaluation of Facial Expression in a Patient With Minimally Conscious State After Severe Traumatic Brain Injury
- ・ 交通事故により、重度障害を呈した患者との理学療法の経過～NASVA 委託病床での取り組みを通して～